

宮臨技会報

2017 2月号

毎月10日発行

一般社団法人宮崎県臨床検査技師会

事務所：〒880-0844

宮崎市柳丸町56番1 コアマンション江平II 502号

TEL&FAX：0985・24・8331

<http://www.miyazaki-mt.or.jp>

発行者 日高 忠良

編集責任者 花牟禮 富美雄

*原稿の申し込みは月末までをお願いします。



事務局連絡

事務局報告

<直近の行事・研修会等予定一覧>宮臨技関係

開催日		行事・研修会
2月11日	土	第6回病理細胞診研修会
2月18日	土	第3回生理学研修会
2月25日	土	児湯地区研修会
3月3日	金	小林地区研修会
3月9日	木	都城地区研修会

*研修会の詳細および日臨技九州支部研修会、関連団体の研修会等は、勉強会のお知らせをご覧ください。

平成29年1月21日(土)・22日(日)「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」、平成29年2月5日(日)「これだけは知っておきたい宮臨技セミナー」を開催いたしました。「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」は昨年引き続き2回目の開催でした。日臨技では次年度以降内容を一新して育成事業を継続していくようです。「これだけは知っておきたい宮臨技セミナー」は53名の参加でした。次年度以降も継続して開催したいと考えています。

今年度予定している研修会については勉強会等のお知らせをご覧ください。また、研修会等の案内は、宮崎県臨床検査技師会ホームページに随時UPしていますので、ご覧ください。

次年度の第52回日臨技九州支部医学検査学会は、長崎県の担当で平成29年10月21日(土)・22日(日)に開催されます。学会ホームページが開設されていますので情報等をご覧ください。近々一般演題の募集も開始されると思いますので、よろしく願いいたします。

<http://choringi.or.jp/52kg/>



宮臨技第5回常任理事会

宮臨技平成28年度第5回常任理事会を平成29年2月6日(月)に開催いたしました。

《報告事項》抜粋

1) 会長

*平成29年2月4日(土)日臨技九州支部幹事会・支部内連絡会議に出席した。次年度の日臨技からの助成は一部変更がある。平成29年度日臨技総会は平成29年6月24日(土)に開催される。

*日臨技から、病棟業務実施施設調査の依頼があった。

*鹿児島県技師会から、共用基準範囲導入調査依頼があった。

2) 事務局

*受領文書69件、公文書12件(11月10日以降)

3) 庶務

*会員の推移472名(2月6日現在)

4) 会計

*特記事項なし

5) 組織

*平成28年11月以降に3地区の研修会を実施し、2月と3月に3地区の研修会を実施予定である。

*全国検査と健康展について報告

6) 学術

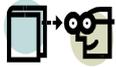
*これだけは知っておきたい宮臨技セミナーについて報告

《審議事項》抜粋

1) 病棟業務実施施設調査、共用基準範囲導入調査は施設連絡責任者宛て依頼し回収する。

2) 日臨技の認知症対応力向上講習会事業については、宮臨技単独開催は困難と判断した。

3) 平成29年度宮臨技定期総会について、日程を第1候補日(5月21日)、第2候補日(6月4日)で調整する。



勉強会等のお知らせ

平成 28 年度第 3 回生理学研究班研修会

日 時：平成 29 年 2 月 18 日（土）14：00～17：30
 場 所：潤和会記念病院 N館 2階 大会議室
 内 容：（詳細は配布済み案内を参照）
 問い合わせ先：生理学研究班 班長
 岡次 恵美 技師（西都児湯医療センター）
 TEL : 0983-42-1113
 E-mail: haruaki412@gmail.com

平成 28 年度第 2 回小林地区研修会

日 時：平成 29 年 3 月 3 日（金）18：00～19：00
 場 所：小林市立病院大会議室
 内 容：（詳細は別紙案内を参照）
 問い合わせ先：小林地区理事
 岡田 良博 技師（国民健康保険 高原病院）
 TEL : 0984-42-1022
 E-mail: yna179@mirror.ocn.ne.jp

平成 28 年度第 2 回都城地区勉強会

日 時：平成 29 年 3 月 9 日（木）18：30～20：30
 場 所：都城医療センター 研修棟
 内 容：（詳細は別紙案内を参照）
 問い合わせ先：都城地区理事
 植山 雅彦 技師（都城医療センター）
 TEL : 0986-23-4111 内線 7680
 E-mail: ueyamam@hosp.go.jp

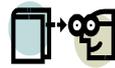
日臨技九州支部卒後研修会 第 28 回血液検査研修会

テーマ：『骨髄系腫瘍の診断を極める』
 会 期：平成 29 年 2 月 18 日（土）13：00～18：00
 19 日（日）9：00～12：50
 会 場：長崎大学医学部 第 2 実習室
 良順会館 2F ボードインホール
 内 容：（配付済み案内を参照）
 問い合わせ先：佐世保市総合医療センター
 臨床検査室 池田 栄一郎 技師
 E-mail: e-ikeda@hospital.sasebo.nagasaki.jp



熊本地震シンポジウム 2017

テーマ：『熊本地震から学んだこと、伝えたいこと』
 会 期：平成 29 年 4 月 22 日（土）・23 日（日）
 会 場：熊本県民交流館パレア
 熊本市中央区手取本町 8-9
 プログラム（別紙）
 問い合わせ先：
 熊本地震血栓塞栓症予防プロジェクト
 TEL 096-373-5175 FAX 096-362-3256
<http://keep2017.umin.jp/>



その他のお知らせ

*異動等で所属施設が変更になられた方で、変更登録が未実施の方は、**各自で変更登録**をお願いいたします。

日臨技会員は日臨技会員専用サイトで会員情報の変更や都道府県技師会の入退会ができます。

また、勤務先や自宅のある都道府県に関係なく都道府県技師会を選択できるようになり、複数の都道府県技師会に所属することもできます。

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会は、平成 29 年 1 月 21 日開催分までで、九州支部会員は 65.7%、宮崎県会員は 65.7%、が受講しています。平成 29 年度福岡会場では次の 2 回の開催を予定していますので、未受講の方は早々に受講されますようお願いいたします。

平成 29 年 7 月 29 日（土）・30 日（日）

純真学園大学

平成 29 年 12 月 2 日（土）・3 日（日）

純真学園大学

会員の動き

（敬称略）



<異 動>

454452	森 扶美	伸和会 共立病院
454483	大久保収二	川南病院
450211	荒武 八起	自宅会員
454488	宮井 由依	自宅会員
700935	柏田 奈菜	自宅会員

求人募集

*お問い合わせは**事務所**まで！
募集を停止されている施設は
速やかにご連絡ください。

●求人先：(公財)宮崎県健康づくり協会

所在地：宮崎市霧島1-1-2
採用条件：臨床検査技師 正職員 1名
認定超音波検査士
平成29年4月1日～
勤務時間：平日 8:30～17:15
業務内容：臨床検査業務全般
主に生理機能検査
(超音波、心電図、眼底検査等)

●求人先：宮崎市郡医師会病院 検査科

所在地：宮崎市新別府町船戸738-1
採用条件：臨床検査技師 臨時職員 1名
勤務時間：平日 8:30～17:00 (応相談)

●求人先：県立延岡病院

所在地：延岡市新小路2-1-10
採用条件：臨床検査技師 臨時職員 1名
平成28年7月1日～
勤務時間：平日 8:30～17:15
業務内容：臨床検査業務全般

●求人先：宮崎市郡医師会臨床検査センター

所在地：宮崎市大坪西1-2-3
採用条件：臨床検査技師 臨時職員 1名
勤務時間：10:00～19:00 (応相談)
業務内容：検体検査業務等

●求人先：野尻中央病院

所在地：小林市野尻町東麓1176
採用条件：臨床検査技師 正職員
勤務時間：平日 8:00～17:00
土曜 8:00～12:00
業務内容：院内検査、心電図、採血
超音波、眼底検査、MRI
(超音波、眼底、MRIは診療放射線技師も従事)
その他：託児所あり

●求人先：池井病院

所在地：小林市真方87
採用条件：臨床検査技師 正職員
勤務時間：平日 8:30～17:00
土曜 8:30～12:00
業務内容：院内検査全般

●求人先：三州病院

所在地：都城市花繰町3街区14号
採用条件：臨床検査技師 正職員
勤務時間：月～金 8:30～17:00
土曜 8:30～12:30
4週7休
業務内容：主に生化学検査

●求人先：三州病院

所在地：都城市花繰町3街区14号
採用条件：臨床検査技師 パート職員
勤務時間：8:30～17:00の間5時間 (応相談)
月～土 4週7休
業務内容：主に生化学検査

●求人先：(株)クリニカルパソロジーラボラトリー

所在地：鹿児島市城山2丁目23-75
採用条件：臨床検査技師 正規職員 (パートタイム可)
勤務地：宮崎県内 (延岡、日向、小林、宮崎、串間)
勤務時間：8:00～20:00
(勤務場所による、相談応)
業務内容：臨床検査全般



会 員 各 位

(一社)宮崎県臨床検査技師会
小林地区理事 岡田 良博

宮崎県臨床検査技師会「第 2 回小林地区研修会のお知らせ」

研修会と会員の親睦をはかる交流会を合わせて行います。皆様ご多忙中とは存じますが、是非ご出席ください。

参加される方は、下記の用紙にご記入の上、**2月24日(金)まで**に岡田まで電話連絡か業者の方を通じて申込用紙を渡して下さいようお願いいたします。

記

研 修 会

日 時：平成 29 年 3 月 3 日 (金) 午後 6 時～7 時 00 分
場 所：小林市立病院 大会議室 電話 0984-23-8228
研修内容：①ヘリコバクター・ピロリ検査について
②症例検討
講 師：①国民健康保険高原病院 岡田 良博
②小林市立病院 神谷 英輝

交 流 会

場 所：グルマンハウスふじや 電話 0984-23-2615
時 間：午後 7 時 30 分～
会 費：3,000 円

以 上

・・・・・・・・・・・・・・・・・・✂切り取り✂・・・・・・・・・・・・・・・・

申し込み用紙

病院名・会社名 ()

◎勉強会のみ参加者
参加者氏名「 () 名

◎勉強会と交流会参加者
参加者氏名「 () 名

*連絡先 電話 0984-42-1022 (国民健康保険高原病院 検査室 岡田)

平成29年2月6日

会 員 各 位

(一社)宮崎県臨床検査技師会
都城地区理事 植山 雅彦

都城地区研修会のご案内

都城地区会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
第2回都城研地区研修会を下記のとおり開催いたします。遺伝子検査の基礎的な知識を学び、検査室の未来を考えたいと思います。多数の参加をお待ちしております。

記

- 1 会 場 都城医療センター 研修棟
2 開催日時 平成29年3月9日(木) 18:30 ~ 20:30
3 内 容

講演1 18:30~19:00

R-CPC 症例検討

宮内 沙耶香 技師 都城市郡医師会病院

講演2 19:00~20:30

遺伝子検査の基礎と今後の展望

片山 知秀 先生 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

*参加費について

日臨技会員は無料ですが、非会員が研修会に参加する場合は、1回につき3,000円を徴収いたします。

お問い合わせ先

都城医療センター 中央検査部 植山 雅彦
TEL 0986-23-4111 内線 7680
アドレス ueyamam@hosp.go.jp

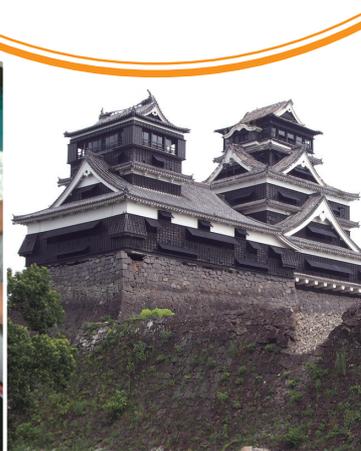
熊本地震 シンポジウム 2017

がんばるけん!

くまもとけん!



©2010 熊本県くまモン



メインテーマ

「熊本地震から学んだこと、伝えたいこと」

会期

2017 4/22(土)・23(日)

会場

熊本県民交流館パレア 熊本市中央区手取本町 8-9

大会長

掃本 誠治 熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学 准教授

- 副会長：長沢 光章 (日本臨床衛生検査技師会 代表理事・副会長)
橋本洋一郎 (熊本市民病院 首席診療部長／神経内科部長)
- 事務局長：小島 淳 (熊本大学大学院生命科学研究部心不全先進医療共同研究講座 特任准教授)
- 実行委員長：坂本 憲治 (熊本市民病院循環器内科 医長)
- 顧問：安東由喜雄 (熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学 教授)
辻田 賢一 (熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学 教授)
- 特別顧問：小川 久雄 (国立循環器病研究センター 理事長／熊本大学名誉教授)

主催：熊本地震血栓栓塞症予防プロジェクト

Kumamoto Earthquakes thrombosis and Embolism Protection(KEEP) Project

後援：熊本県

事務局

熊本地震血栓栓塞症予防プロジェクト

Kumamoto Earthquakes thrombosis and Embolism Protection(KEEP) Project

〒 860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1

熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学内

Tel : 096-373-5175 Fax : 096-362-3256

運営事務局

学会サポートセンター熊本

〒 860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1

熊本大学医学部附属病院内

Tel : 096-373-9188 (院内内線 : 5870)

Fax : 096-363-0867 E-mail : keep2017@higo.co.jp

4/22 (Sat)

10:00 - 12:20

スポンサードシンポジウム1

(共催: ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社/ファイザー株式会社)

震災時の災害関連疾患とその対策

-今後の備えになにが必要か-

企画責任者 掃本誠治

座長:安田 聡先生(国循)/掃本 誠治先生

1. てんかん/脳卒中: 稲富 雄一郎先生 (20)
2. 急性心筋梗塞: 小島 淳先生 (20)
3. 脳神経外科疾患: 西 徹先生 (20)
4. 基調講演:
東日本大震災の経験から:
高橋 潤先生 (東北大学 循環器内科)(40)
5. 肺塞栓: 末田 大輔先生 (20)
6. 神経筋疾患: 中島 誠先生 (20)

シンポジウム1 (KEEP project主催)**急性期の医療救護と保健衛生活動**

-活動報告と今後の展望- 企画責任者 細川浩

座長:前原 潤一先生/細川 浩先生

行政 医療政策課 松岡 正之様

災害コーディネーター 前原 潤一先生

医療支援 DMAT 近藤 祐史先生

日赤 奥本 克己先生

保健衛生 保健所 木脇 弘二先生

DVT対策 細川 浩先生

ICT 東 陽子氏

WOC 伊藤 奈央氏

WATSAN 黒田 彰紀氏

看護師 熊本県看護協会 井手 州子氏

12:30 - 13:30

ランチョンセミナー-1

(共催: 武田薬品工業株式会社)

座長: 安田 聡先生 (国立循環器病研究センター)

10分 一般講演: 稲富 雄一郎先生(打診中)

50分 特別講演

災害と高血圧(仮題)

(自治医科大学 循環器内科)

ランチョンセミナー-2

(共催: MSD株式会社)

座長: 辻田 賢一先生

(熊本大学生命科学研究部 循環器内科)

20分 一般講演: 本島 寛之先生

40分 特別講演

過去の震災の教訓から今後の展望

福田 幾夫 先生(弘前大学大学院 胸部心臓血管外科)

13:40 - 15:10

スポンサードシンポジウム2

(共催: サノフィ株式会社)

各種団体の視点から振り返る熊本地震

座長: 朔 啓二郎先生/小島 淳先生

話題提供: 小島 淳先生 (心血管イベント予防)

- 熊本地震の特徴について 松田 泰治先生
- 日本静脈学会の対応 福田 幾夫先生
- 日本循環器学会の対応 朔 啓二郎先生
- 日本臨床衛生検査技師会の対応 依頼中
- 被災地医師会長として 永田 壮一先生

シンポジウム2/ワークショップ (KEEP project主催)**医療調整本部の問題点**

企画責任者 長井洋平 ー熊本市の活動から再考するー

座長: 橋本洋一郎先生/長井洋平先生

- 市本部の問題点 赤坂威史先生
(熊本市救護班調整本部)
- DVT班の問題点 長井洋平先生 (熊本市DVT班)
- DVT検診の現場から 増永純夫氏
(熊本県臨床検査技師会)
- 情報共有の在り方について 田中すみ子氏
(熊本市保健師)
- 市の取り組み 浦中信弘氏(熊本市保健所医療政策課)
- 宮崎県の防災への取り組み 名越秀樹先生
(都城医師会病院)
- 当時の問題点と現在の国の動き 清住 雄希先生
(厚生労働省医系技官)

15:20 - 16:50

特別企画 (主催: KEEP project)**熊本地震における行政の対応**

座長:安田 聡先生/ 掃本誠治先生

- 熊本県の取り組み
熊本県健康づくり推進課 市原 幸氏(20)
- 阿蘇保健所の取り組み
阿蘇保健所 服部希世子先生(20)
- 厚労省の取り組み
厚生労働省健康局健康課 有賀 玲子先生(50)

17:00 - 19:30

イブニングセミナー (共催: ベーリンガーインゲルハイム)**熊本地震における医療の反省と今後の課題** -基幹病院での記録を振り返る- 企画責任者 掃本誠治

座長 辻田 賢一先生/ 掃本 誠治先生/ 野田 勝生先生

話題提供: 熊本市市民病院 橋本 洋一郎 先生(10)

1. 熊本県医師会 防災・救急災害担当理事: 西 芳徳 先生 (20)
2. 阿蘇医療センター: 甲斐 豊 先生 (20)
3. 熊本赤十字病院: 中島伸一 先生 (20)
4. 済生会熊本病院: 中尾 浩一 先生 (20)
5. 熊本中央病院: 大嶋 秀一 先生 (20)
6. 熊本医療センター: 高橋 毅 先生 (20)
7. 熊本市市民病院: 高田 明 先生 (20)

会場: 10F パレアホール

意見交換会 (19:45- 21:45)

KKRホテル熊本 「まつり」(予定)

4/23 (Sun)

AMED班会議 (7:30-9:30) 場所:銀染コア

9:30 - 11:50

スポンサードシンポジウム3

(共催: 第一三共株式会社)

熊本地震でのVTE対策を考える

-将来のコンセンサス作りに向けて-

企画責任者 坂本憲治

座長:坂本 憲治/ 橋本 洋一郎先生

1. 熊本地震DVT検診の初動 坂本憲治(10)
2. 過去の災害におけるDVTの推移と対策
植田信策先生(20)
3. 熊本地震でのDVT検診結果 木下ゆい氏(15)
4. 過去の教訓は生かされたか 榛沢和彦先生
(20)
5. 日本と世界のエビデンスから 孟 真先生(20)
6. 理想的なDVT対策について 山村 修先生(20)
7. 地域医療機関の活動 吉田 光宏先生(15)
8. KEEPから将来への提言 掃本 誠治先生(10)

シンポジウム3 (主催: KEEP)**被災後の慢性疾患患者に起きた問題点とその対策**

企画責任者 中島 誠

座長: 山下 太郎先生/中島 誠先生

1. 神経難病患者の被災 高松 孝太郎先生
2. 糖尿病患者へのサポート 本島 寛之先生
3. 慢性維持透析患者の被災
久木山 厚子先生
4. 震源地開業医の被災 永田 晃平先生
5. 精神科患者の被災 矢田部 裕介先生
(熊本県精神保健福祉センター)
6. 看護の視点でみた震災後の慢性疾患
水本 千代子氏 (熊本県看護協会)
7. 在宅医療からみた被災状況 田島 和周先生
8. ボランティアの活動 山本 智恵子氏
(キャンパス熊本)

12:00 - 13:00

ランチョンセミナー-3

(共催: バイエル薬品)

座長: 安東 由喜雄先生

(熊本大学生命科学研究部神経内科)

大規模災害時における抗凝固療法

橋本 洋一郎 先生 (熊本市市民病院 首席診療部長)

ランチョンセミナー-4

(共催: エーザイ株式会社)

座長: 長沢 光章先生

(日本臨床検査技師会 代表理事 副会長)

15分 一般講演 末田大輔先生(調整中)

45分 特別講演

より有効なDVT検診の方法について

山村 修 先生 (福井大学地域医療推進講座 講師)

14:00 - 16:30

肥後医育塾 熊本地震 公開講座 (主催: 肥後医育振興会、熊本日日新聞、化血研、KEEPプロジェクト)

総合司会: 肥後医育振興会理事 座長: 掃本 誠治先生/小島 淳先生

- 開講のあいさつ(10)
肥後医育振興会理事長
熊本県知事
熊本市長 (打診中)
小川 久雄先生 (国立循環器病研究センター理事長)
- 1. 井 清司先生 (熊本県赤十字血液センター 所長) (20)
- 2. 坂本 憲治先生 (熊本地震シンポジウム2017 実行委員長) (20)
- 3. 榛沢 和彦先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管外科呼吸器外科 講師) (20)
- 4. 英太郎氏 (タレント 体験談) (20)
- 5. 熊本日日新聞 (演者依頼中) (20)
- 6. 橋本 洋一郎先生 (熊本市市民病院 首席診療部長、神経内科部長) (20)

会場: 10F パレアホール

市民対象のDVTエコー検診

市民対象のDVTエコー検診